

クマガク公開講座 WEEK 2019

受講料は、1講座500円。講座ごとに申込みが必要です。(複数の講座に申込みできます。)
ご希望の講座タイトルの「申込」欄に○をおつけください。

月日	時間	申込	No.	講座タイトル	講師
9/9 (月)	午前 11:00 ~ 12:00		1	大人のビジネスマナー 自己紹介と贈答のマナー	徳永 彩子
	午後 14:00 ~ 15:00		2	災害と社会	花田 昌宣
		※3	3	音楽とメディアの変遷	福田 隆
	夜間 18:00 ~ 19:00		4	賃金の経済学:なぜ人によって賃金は異なるのか?	米田 耕士
9/10 (火)	午前 11:00 ~ 13:00		※5	鍵盤で遊びましょう	大津山 姿子
	午後 14:00 ~ 15:00		6	牛馬は死して皮をのこす ~部落史からみた人と動物の関係~	矢野 治世美
		7	7	映画『紅夢』に見る新旧の中国女性像	小笠原 淳
9/11 (水)	午前 11:00 ~ 12:00		8	就学前の子どもと保育・幼児教育	伊藤 良高
9/12 (木)	午前 11:00 ~ 12:00		9	最近のごみ事情 —海洋プラごみを考える	中地 重晴
	午後 14:00 ~ 15:00		10	MMT(現代貨幣理論)	笹山 茂
		11	11	ベトナム人技能実習生の対日イメージの形成	塩入 すみ
9/13 (金)	午前 11:00 ~ 12:00		12	カウンセリングを学びましょう	山崎 史郎
	午後 14:00 ~ 15:00		13	スペイン語の世界	岡村 一
		14	14	会計を通して会社を視る	小笠原 亨
	夜間 18:00 ~ 19:00		15	監査等委員会設置会社のこれから	井上 弘樹

※講座No.3 は、15時30分~17時迄で90分の講義。

※講座No.5 は、ピアノ実技あり。11時~13時迄で120分の講義。(初心者優先・定員15名)

フリガナ氏名				
年齢	歳	性別	職業	
住所	〒			
連絡先	()			

事務局使用欄

※申込書に記入された個人情報は、講座の運営に関する目的以外には使用いたしません。



クマガク公開講座 WEEK 2019

暮らしに学びを、地域に元気を。

熊本学園大学は地域に根ざす大学として、知の財産を広く社会に還元するために、早くから生涯学習の場を提供してきました。これまでに、平成3年に初めて開講した「熊本学園大学公開講座」、熊本日日新聞社との共催事業である市民公開講座「DOがくもん」、人吉市でおこなわれている市民向け公開講座「ひとよし花まる学園大学」、水俣学研究センター主催による市民向け「公開セミナー」「公開講座」など、数多くの講座を開講してまいりました。

一昨年、これまでの公開講座に加えて、新たに社会一般の教養の涵養を目的とした公開講座「クマガク公開講座 WEEK」を開講いたしましたところ、多くの皆様からご好評をいただきました。そこで、地域の皆様のご要望にお応えし、研究、教育に加え、社会貢献・地域貢献を図るため、昨年に引き続き、今年も「クマガク公開講座 WEEK2019」を開講いたします。



切り取り

講座一覧

9月9日(月)

9月10日(火)

9月11日(水)

9月12日(木)

9月13日(金)

11:00

1 大人のビジネスマナー
自己紹介と贈答のマナー

徳永 彩子(商学部特任講師)

今更人に聞けないマナーもおありかと思えます。本講座では、挨拶などの基本的なマナーと贈答のマナーについて学びます。感じのよい挨拶や自己紹介の仕方、贈答の予備知識やマナーを知ること、豊かな生活を送ることを目指します。

12:00

5 鍵盤で遊びましょう

大津山 姿子(社会福祉学部特任講師)

昨年に引き続き、お昼前の時間を音楽でのひとりで過ごしませんか？昔なつかしい曲を伴奏付けし、簡単に弾ける奏法で演奏。又、当日参加された皆さんでアンサンブルを楽しみませんか？

※この講義は11時～13時の2時間で実施いたします。
ピアノ実技のため別教室です。定員15名限定

(13:00)

8 就学前の子どもと保育・幼児教育

伊藤 良高(社会福祉学部教授)

近年、生涯にわたる人格形成の基礎を培う乳幼児期の保育・教育の大切さが唱えられています。本講義では、こうした状況を踏まえながら、小学校就学前の子どもに対する保育・幼児教育について、その固有の意義と望ましいあり方について考えていきます。具体的には、就学前の子どもと人間形成、保育・幼児教育の理念と展開、就学前の子どもと保育・幼児教育をめぐる課題について取り上げます。

9 最近のごみ事情
—海洋プラスチックごみを考える

中地 重晴(社会福祉学部教授)

日本におけるごみ処理の現状を述べるとともに、この間、社会問題化している海洋プラスチックごみをどう考えて、対応していけばよいのか、課題について述べる。

12 カウンセリングを学びましょう

山崎 史郎(社会福祉学部教授)

カウンセリングの原理を学び、最初の一步の練習をしてみましょう。皆さん、プロのカウンセラーを目指すわけではありませんが、日々の暮らしの人間関係に生かすヒント、技術に触れられます。参加資格はありません。高校生からシニアまで、どなたでもご参加ください。

11:00

12:00

14:00

2 災害と社会

花田 昌宣(社会福祉学部教授)

2016年の熊本地震をふりかえり、その後頻発する災害をどのように考え、どう行動するかを検討します。

15:00

6 牛馬は死して皮をのこす
～部落史からみた人と動物の関係～

矢野 治世美(社会福祉学部准教授)

江戸時代、牛や馬は農耕や運搬などさまざまな用途に利用され、人びとの生活に欠かせない存在でした。また、生きた牛馬だけではなく、その死後には皮や骨はさまざまな製品に加工され、人びとに利用されました。近年の部落史研究の成果をもとに、皮革の生産や加工に携わった人びとや牛馬皮・骨の流通・利用の実態に迫ります。

クマガク 公開講座 WEEK 2019

10 MMT(現代貨幣理論)

笹山 茂(経済学部教授)

政府は、インフレにならないかぎり、財政赤字をまったく気にせず、必要なだけ赤字国債を発行し、それは中央銀行に引き受けさせればよいという経済理論が米国を中心に広がり始めています。日本でも一部の政治家や学者がこの考え方に賛同しています。どうなるのでしょうか。このMMTの考え方を紹介するとともに、標準的な経済学の考え方とどう異なっているかを検討します。

13 スペイン語の世界

岡村 一(外国語学部教授)

スペイン語が歴史的、地理的、文化的に、いかなる言語かの解説。および簡単な文法、会話の学習。

14:00

15:00

15:30

3 音楽とメディアの変遷

福田 隆(本学特命教授)

音楽の聴き方は、メディアの変遷に伴いどのように変わって来たか、皆さんと一緒に考えてみましょう。

※この講義は15時30分～17時の90分で実施いたします。

16:30 (17:00)

7 映画『紅夢』に見る新旧の中国女性像

小笠原 淳(外国語学部准教授)

現代中国を代表する映画監督、張芸謀の代表作『紅夢』(1991)には、旧時代と新時代のはざまで揺れる中国女性の葛藤が描かれている。本講義では実際にこの映画の一部を鑑賞しつつ、新旧をめぐる中国の女性像についてお話ししたい。

11 ベトナム人技能実習生の対日イメージの形成

塩入 すみ(外国語学部准教授)

熊本県内でも急増する外国人技能実習生の対日イメージはどう形成されるのか。本講義では昨年度行った来日前のベトナムの送り出し機関における調査を中心に考える。特にアンケート調査で顕著であった「親和性の低さ」「ベトナム人に対する差別や偏見」などについて、アジア系留学生の対日イメージと比較しながら詳しく考察する。

14 会計を通して会社を視る

小笠原 亨(商学部講師)

簡単な財務諸表分析を学習することを通じて、数値を通してものごとを見ることについて学びます。企業の実例をもとに、各企業のビジネスモデルや経営状況が財務3表へどのように表れているのかについて解説します。

15:30

16:30

18:00

4 賃金の経済学：
なぜ人によって賃金は異なるのか？

米田 耕士(経済学部講師)

たとえば、医師や弁護士などといった専門的職業に就いている人は、平均的なサラリーマンよりも高い所得を得ています。また、平均的にみると、大企業で働く人は、中小企業で働く人よりも高い賃金を受け取っています。本講義では、人によって賃金が異なる理由を経済学の視点から明らかにします。

19:00

募集要項(共通)

- 対象：社会人・学生(高校生以上)
- 定員：各30名 ※申込みが一定の人数に達しない場合は開講を中止する場合があります。
- 受講料：1講座につき500円(高校生は無料)
※受講料は当日受付にてお支払いください。(お釣りが無いようお願い致します)
- 募集期間：令和元年8月22日(木)～9月3日(火) 必着
- 申込方法：裏面の申込書にご記入の上、郵送、FAX、メール添付のいずれかで、下記のあて先までに送付してください。後日、受講証をお送りいたします。
- 会場：本学14号館1階1411教室

15 監査等委員会設置会社のこれから

井上 弘樹(経済学部教授)

2018年8月1日に報告された日本取締役協会の調査によると、上場会社のうち、監査等委員会設置会社に移行した会社が約25%を占めるに至った。移行した東証第一部上場会社の定款変更理由などから、このような機関設計を選択した理由を分析し、国内外の機関投資家の動向と非上場会社の選択可能性について検討する。

18:00

19:00

■お申込み・お問合せ先
〒862-8680 熊本市中央区大江2丁目5-1 熊本学園大学 地域連携センター「クマガク公開講座 WEEK 2019」係
FAX: 096-366-3158 TEL: 096-364-8729 (直通) メール: chiiki@kumagaku.ac.jp
※申込書は熊本学園大学のホームページからもダウンロードできます。http://www.kumagaku.ac.jp

■託児サービス(有料)のお知らせ
講座開催期間中、託児サービス(有料)を実施します。ご利用を希望される方は、事前の申込みが必要です。詳細につきましては左記までお問合せください。